



寒河江校だより 第3号

2024年6月12日

寒河江校 運動会 「やるき まんまん ゴーゴーゴー」



6月1日に運動会をしました。児童会で考えた今年のスローガンは「やるき まんまん ゴーゴーゴー」。このスローガンのとおりに19人の子供たちが練習から当日まで、元気いっぱい、力いっぱいに取り組みました。運動会では、学年をバラバラにした10人の赤組と9人の白組に分かれて色々な種目にチャレンジしました。



徒競走では、全員がゴールテープを目指して全力で走りました。団体競技「とんでくぐってのりこえポイッ」は、新しい競技です。ゴムひもハードルを跳び越え、トンネルをくぐり、小山を上り、最後はかごにまりを入れてゴールするという競技です。早さよりもそれぞれの課題をクリアーすることに、どの子も一生懸命がんばっていました。リレーは1年2年生のリレーと上学年のリレーを別々に行いました。リ

ングのバトンを途中で落とすことなく、次の走者にどの子もつなげていたのには感動しました。まり入れと花笠踊りは、保護者の方にも参加していただきみんなで行いました。大きな声援の中、子ども同士がかかわりあいながら、のびのびと活動することができた運動会でした。

教育実習の先生と一緒に勉強します

6月10日から2週間、二人の教育実習の先生が寒河江校で子ども達と一緒に学習をします。人懐っこい寒河江校の子ども達なので、初めて会った日から、みんなが二人の先生の手を取り、一緒に学習活動をしています。主に、安食先生は5年生で、中野先生は4年生で学習をしますが、休み時間や合同の学習のときは、全員の子供達と関わって学習をします。元気で笑顔が輝いている二人です。



安食光琉(あじき ひかる)先生
何事にも積極的に取り組み、ともに学校生活をすごしましょう。2週間、よろしくお願いします。



中野 知(なかの さと)先生
教員になるために勉強させていただけます。2週間、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

さくらんぼ狩りをしました



今年も学校から歩いて5分のフルーツサトーさんのさくらんぼ農園でさくらんぼ狩りの体験学習をしました。農園には、佐藤錦と紅さやか2種類のさくらんぼがありました。どちらも子ども達の手が届く高さに赤い実がなっていて、自分で実をとっては、もっているカップの中に入れていました。カップがいっぱいになると、シートの上に座り、とってきたばかりのさくらんぼを、パクッと口に入れてはもぐもぐと食べていました。やはり今が旬のさくらんぼです。どちらの種類の実も、とてもジューシーで甘くおいしかったです。さくらんぼの先生の佐藤さんの「一年分のさくらんぼを食べて行ってください」の言葉に従って、全員が本当に一年分のさくらんぼを食べていました。

